

第1回美祢駅周辺の土地利用と整備に向けた市民ワークショップ

～その他意見～

- ・人や車などの動き（動線）の起点は、駅ではなく駐車場。
- ・駅周辺のまちづくりは、桜並木の活用がカギ。
- ・市道洪倉伊佐線（美祢さくら公園沿い）の道路改良よりも駅周辺の道路整備が優先。
- ・図書館の建替えでは、公園を隣接して整備すべき。
- ・市道吉則国行線の一部（河村商店～旧消防署～富士商会～プチラボベーカリー～ミツ美容室）と市道吉則西線の一部（ミツ美容室～国道435号）をランタンロードと名付け、ランタンを装飾。
- ・市道前川平城線（厚狭川河川沿い）の幅員を広げ、歩行者専用道路として整備。
- ・市役所本庁舎駐車場から美祢さくら公園への移動は、安全性などを考慮し、跳び石から橋に変更。
- ・ポケットパーク（駅西側の公園）は、安全性などを考慮し、石畳から芝生などに変更。
- ・高齢者などは長時間歩くのに負担がかかるため、あちこちにベンチを設置。
- ・弁当を買って、屋外で食べる場所がない。
- ・1日に1,500歩歩くと、医療費が年間3万円安くなる。
- ・まちなかを歩いて欲しい。
- ・県や市ではサイクルを推奨しており、電車でも自転車が持ち運べると良い。
- ・まちなかで新たに店舗や家屋を建築する場合には、土地の一面に草木などの緑を植えるルールを設定。
- ・高校生は携帯の利用頻度が高いため、あちこちにFree-Wifiを設置。
- ・まちなかはもちろんのこと、市内で移動販売車やキッチンカーが営業をしている場合には、市のHP等で情報発信。
- ・駅から市立病院までのアクセスが悪い。
- ・駅舎内の利活用。
- ・まちなかにもっと宿泊施設を。
- ・まちなかの空き家情報を発信。
- ・駅前の駐輪場が汚い。
- ・まちなかに音楽・芸術・文化に関する施設があると良い。
- ・駅前は、都会と比べて地価が低いため、起業しやすい。